

実施要領

ソフトボール

- 1 日 時 令和7年9月28日(日) 試合開始9時〔雨天中止〕
- 2 会 場 (1) 福富多目的グラウンド(〒739-2302 福富町下竹仁2060番地1)
(2) 福富小・中学校グラウンド(〒739-2302 福富町下竹仁2096番地3)
- 3 チーム編成 監督1名、コーチ2名、マネージャー1名、スコアラー1名、選手20名以内をもって編成する。監督・コーチは、選手を兼ねることができる。この場合、監督・コーチは選手20名中に含むこと。
- 4 参加チーム 30チーム
- 5 参加資格 大会当日まで小学校区に居住している者、または在勤している小学校教職員もしくは在学している小・中学校児童生徒の保護者をもって編成された小学校区ごとのチーム(平成19年4月1日以前に生まれた者)。
ただし、複数小学校区でのチーム編成を認められた場合を除く。
なお、小規模校に該当する小学校区は、ふるさと枠の採用を認める。
- 6 競技規則 2025年度(公財)日本ソフトボール競技規則及び本大会の特別ルール。
- 7 使用球 日本ソフトボール協会検定(ナイガイ)3号ボール(ゴム製コルク芯)
※試合で使用するボールは、実行委員会事務局が準備する。
- 8 競技方法
 - 1) Aブロック11チーム、Bブロック11チーム、Cブロック10チームの3つのブロックに分けてのトーナメント方式とする(3位決定戦は行わない)
 - 2) 試合は、50分経過または5回終了とする。同点の場合は、抽選で勝敗を決める。
ただし各ブロック決勝戦において同点の場合は、タイブレーカールールを使用する。
 - 3) 前の試合の終了後10分経過しても、次の試合のチーム選手9名が揃わないときは棄権とする。
- 9 競技上の注意
 - 1) 試合球以外の用具は、参加チームにおいて準備すること。
 - 2) 打者と走者は必ずヘルメットを着用すること。
また、捕手は必ずキャッチャーヘルメット・スロートガード付きマスク・プロテクター及びレガースを着用すること。
 - 3) 金属製スパイクの使用は認めない(ゴム、プラスチック製可)。
 - 4) 監督及び選手は、背番号及び胸番号をつけること。この場合、監督は30番・コーチ31・32番、主将は10番とする。また、選手の番号は、1～99番までとする。
 - 5) 監督及び選手は、競技の進行上、前の試合3回終了後メンバー表を提出し、役員の指示を受け待機すること。
 - 6) 当日の登録メンバーの変更は、3名まで認める。
 - 7) 原則として、チームで同型・同色の服装で帽子を着用すること。
(危険防止のため、半パン等での競技は禁止)。
 - 8) 抗議権は監督のみとする。
 - 9) 各小学校区より、墨審割振り表に基づいて審判を出すこと。
 - 10) 喫煙は所定の位置で行い、受動喫煙防止には十分配慮すること(電子たばこ含む)。
 - 11) 抽選後から大会当日までの欠場等の状況によっては、事務局の判断により、各ブロック内で、トーナメント表を組みなおす場合がある。

実施要領

グラウンド・ゴルフ

- 1 日 時 令和7年9月28日(日) 開会式8時45分 競技開始9時〔雨天中止〕
- 2 会 場 アクアパーク(東広島運動公園)グラウンド・ゴルフ場、第一多目的広場(〒739-0036 西条町田口67-1)
- 3 種 別 男子の部・女子の部
- 4 チーム編成 1) 小学5年生以上で編成する。
※ただし、監督は平成19年4月1日以前に生まれた者(18歳以上)
2) 男女の部それぞれ監督1名 選手8名以内(競技者4名、残りの者は交代要員)
3) 監督は、選手を兼ねることができる。ただし、この場合は選手8名中に含むこと。
4) 監督は、男女の別を問わない。ただし、選手を兼ねる場合はこの限りではない。
- 5 参加チーム 男子31チーム 女子32チーム
- 6 参加資格 1) 大会当日まで小学校区に居住している者、または在勤している小学校教職員もしくは在学している小・中学校児童生徒およびその保護者をもって編成された小学校区ごとのチーム。ただし、複数小学校区でのチーム編成を認められた場合を除く。
なお、小規模校に該当する小学校区は、ふるさと杯の採用を認める。
- 7 競技規則 1) (公財)日本グラウンド・ゴルフ協会競技規則を適用する。
- 8 競技方法 1) Aブロック11チーム、Bブロック11チーム、Cブロック10チームの3つのブロックに分けて得点を競う方式とする(3部制)。
2) 8ホール2ラウンド(計16ホール)行う。(グラウンド・ゴルフ場で8ホール、多目的広場で8ホール行う。8ホール終了後、入替え。)1ラウンド8人(2学区)でプレーする。
3) 各学区の競技者は常時4名が出場する。
ラウンド中途(8ホール中)での選手交代はできない。ただし、けが等のやむを得ない理由により競技者の競技の続行が不可能になった場合のみ、ラウンド中途での交代を認める。
4) 競技の開始は、各チームが定められたスタートホールに分かれ、一斉にスタートする。打順は選手名簿の記入順でプレー終了までローテーションで行う。
- 9 順位決定 1) 各チーム全員の合計打数の少ないほうを上位とする。
2) 同打数の場合の順位決定方法は、チームの最小合計打数プレーヤーを比較し、少ないプレーヤーがいるチームを上位とする。
3) これも同じ場合は、次の少数合計打数プレーヤーを比較する。
4) 以下同じ方法による、全員がまったく同じの場合は、代表者によるニアピンにて決定する。
- 10 競技上の注意 1) 監督、選手は、競技開始5分前までにスタートホールに集合する。
2) 用具(クラブ、ボール 公認マーク入り)は、原則競技者が持参することとし、用具を所有していない競技者分については、主催者が準備する。
3) 当日のメンバー変更は、8時30分までに申し出ること。
4) 競技中プレーする者以外は、コート内に入ってはならない。
5) サンドル・麦わら帽子を着用してのプレーは禁止。
6) 競技中は、指定のビブス(校区名・校区番号入ったもの)を着用すること。

実施要領

ソフトバレーボール

1. 日 時 令和7年9月21日(日)女子の部・28日(日)男子の部 開始式8時30分 競技開始9時
2. 会 場 広島国際大学アクティブ ウェルネス センター (〒739-2631 東広島市黒瀬学園台 555-36)
3. 種 別 男子の部・女子の部
4. チーム編成
 - 1) 平成22年4月1日以前に生まれた者(15歳以上)で編成する。
 - 2) 男女の部それぞれ監督1名、選手8名以内(競技者4名、残りの者は交代要員)
 - 3) 監督は選手を兼ねることができる。ただし、この場合は選手8名中に含むこと。
(重複監督は認めない)
 - ・男子…40歳以上2名、40歳未満2名が常時コート内にいなければならない。
 - ・女子…35歳以上2名、35歳未満2名が常時コート内にいなければならない。
 - 4) 男子で40歳以上の選手を40歳未満として、女子で35歳以上の選手を35歳未満として登録しても良い。ただし、試合ごとの登録変更は不可。
5. 参加チーム 男子27チーム 女子29チーム
6. 参加資格
 - 1) 大会当日まで小学校区に居住している者、または在勤している小学校教職員もしくは在学している小・中学校児童生徒の保護者をもって編成された小学校区ごとのチーム。ただし、複数小学校区でのチーム編成を認められた場合を除く。
なお、小規模校に該当する小学校区は、ふるさと枠の採用を認める。
7. 競技規則
 - 1) (公財)日本バレーボール協会制定「2025年度ソフトバレーボール競技規則」及び「広島県ソフトバレーボール連盟審判上の申し合わせ事項と確認事項」を準用する。
 - 2) 会場変更に伴い、ローカルルールを設ける(天井にボールが触れた際はボールアウトとし、相手チームの得点とする)。※体育館の一番低いところで約7m。
8. 使用球 日本ソフトバレーボール連盟公認球(MIKASA) 円周78cm
9. 競技方法
 - 1) 男・女共に各ブロックでリーグ戦またはリンク戦を行い、1ブロック3チームにあっては1位のチーム、1ブロック4チームにあっては1・2位のチームにより、男女各組毎にトーナメントまたは、リーグ戦で1~3位を決定する(3部制)。各組毎の5位以下の順位決定は、予選リーグの戦績による。その決定方法は、①勝率 ②セット率 ③得失点率 ④抽選とする。
 - 2) ゲームは15点ラリーポイント制(17点で打切)の3セットマッチ。
10. 競技上の注意
 - 1) コートは13.4m×6.1m(バドミントンのダブルスコート)
 - 2) ネットはソフトバレーボール用ネットを使用する。
 - 3) ネットの高さは2m。
 - 4) ユニフォームには学校区名を明記し、胸・背部には必ず番号をつけること。
 - ・男子40歳未満・女子35歳未満…1~4
 - ・男子40歳以上・女子35歳以上…5~8
 - 5) 監督及びキャプテンは規定のマークをつけること。
 - 6) 監督及び選手は、競技の進行上、前試合の1セット終了後所定の場所に集合し、役員の指示を受けて待機すること。
 - 7) 線審2名・得点係2名は審判割当表による。
 - 8) 当日のメンバー変更は、開始式までに申し出ること。
 - 9) アリーナ内では、屋内シューズを履くこととする。
 - 10) 禁煙とする。
 - 11) 抽選後から大会当日までの欠場等の状況によっては、事務局の判断により、組み合わせを変更する場合がある(ブロックの変更を含む)。

実施要領

室内ペタンク

- 1 日 時 令和7年9月28日(日) 競技開始9時00分
※参加される小学校区は各予選リーグ第1試合開始の15分前までに受付に集合すること。
なお、選手変更があるチームについては、選手名簿を受付に提出すること。変更は2名まで認める。

【各チーム目安時間】

予選リーグ (ブロック)	ブロック別 チーム数	集合時間	第1試合開始時間
予選リーグ① (A、B)	4	8:45 まで	9:00～
予選リーグ② (C、D、E)	3	8:45 まで	9:00～
予選リーグ③ (F、G、H、I)	3	10:45 まで	11:00～

- 2 会 場 河内スポーツアリーナ (〒739-2208 東広島市河内町入野 5043 番地1)
- 3 チーム編成 1) トリプルス (3人) で実施。※1人の持ちボール数2球 チームの持ちボール数6球
2) チームは小学4年生以上の選手3名以上6名以内をもって編成し、そのうち1名を代表者とする(ただし、代表者は平成19年4月1日以前に生まれた者(18歳以上))。なお、試合中の選手交代はできない。
- 4 参加チーム 31チーム
- 5 参加資格 1) 大会当日まで小学校区に居住している者、または在勤している小学校教職員もしくは在学している小・中学校児童生徒およびその保護者をもって編成された小学校区ごとのチーム。ただし、複数小学校区でのチーム編成を認められた場合を除く。
なお、小規模校に該当する小学校区は、ふるさと枠の採用を認める。
- 6 競技規則 1) 公益社団法人 日本ペタンク・ブール連盟の現行「ペタンク競技規則」(2021年10月1日適用)を準用し、一部本大会の特別ルールとする。
- 7 特別ルール 1) コートの設営は、コートとコートの間に間隔を設け、全てのラインを無効ラインとする。
2) ビュットを投げる権利は1回までとする。
3) ビュットやボールのマーキングはせず、規則に違反して投げたボールにより移動させたものは、すべて「両チームが合意できる元の位置に戻す」こととする。
4) イエローカード、オレンジカード、及びレッドカードは使用しない。
- 8 使用用具 メーカー: 日本レクリエーション協会 ペタンク: ニチレクボール(室内用) 品番: 24-100
- 9 競技方法 1) 1ブロック3又は4チームにてリーグ戦またはリンク戦を行い、順位を決定する。各ブロック1位のチーム(4チームのブロックは1・2位のチーム)により、トーナメントまたはリーグ戦を行い、1～4位を決定する。(3部制)
各ブロックにおける順位決定方法は、①勝数 ②得失点差 ③各チーム代表者の投球によるビュットまでの距離(近さ) とする。
5位以下の順位決定は、予選リーグの戦績による。その決定方法は、①勝数 ②得失点差 とし、それでも同点の場合は同順位とする。
2) 試合は、11点を取ったチームを勝ちとする。
1試合の時間は30分とし、30分を経過したときはプレー中のメヌ(セット)で終了する。メヌが終了後、勝敗がつかない場合は、各チームの代表者によるビュット戦を行い、勝者に1点を加える。トーナメント戦においても同様とする。
3) 審判員等(主審・副審・スコアラー)はスポーツ推進委員が担当する。審判員の判定は絶対である。審判員が計測する際、選手は審判員の計測を妨げないよう注意する。
3部の上位3チームまでを表彰する。
- 10 表彰
- 11 競技上の注意 1) 選手は、競技開始5分前までにコートに集合すること。
2) 競技中は、指定のビブス(校区名・校区番号の入ったもの)を着用すること。
3) 服装は運動に適した服装とし、屋内シューズを履くこととする。
4) 喫煙は所定の位置で行い、受動喫煙防止には十分配慮すること(電子たばこ含む)。
5) 抽選後から大会当日までの欠場等の状況によっては、事務局の判断により、組み合わせを変更する場合がある(ブロックの変更を含む)。